

## 仕 様 書

### 1. 件名

「エコプロ 2021」展示ブース設営業務

### 2. 目的

当機構と日本地熱協会(以下「協会」という)が協力して出展する「エコプロ 2021」の展示ブースについて、本仕様書及び主催者側の出展規約等に従って設営し、地熱事業等について効果的な広報活動を行い、ひいては地熱開発及び地熱発電に対する国民的な理解をさらに促進させていく。

### 3. エコプロ 2021 の開催概要

(1) 展示会名称 : エコプロ 2021

(2) 主催 : (一社)サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社

(3) 会期 : 令和3年12月8日(水)～10日(金)10:00 から 17:00

(4) 会場 : 東京ビッグサイト 東ホール(東京都江東区)

(5) 開催趣旨:

1999年の初開催以来、アジアを代表する環境総合展として、次世代技術や製品、サービス、CSR活動、環境保護活動、環境政策、産学官連携などの最新動向を紹介。環境配慮製品、環境関連技術、サービスの普及を通じて環境保護、社会課題の解決を図り、持続可能な社会の実現を目指している。

### 4. ブース設営業務の基本コンセプト

(1) 分かりやすさ

来場者が、企業人のみならず、一般人、学生、子どもに至るまで大変幅広い層であることを考え、地熱開発・地熱発電を初めて知る層にも、親しみや興味を持って理解を深めてもらえるような、分かりやすさを演出すること。

(2) アピール性と宣伝効果

地熱開発・地熱発電に対する世間一般の理解が未だ低い状態であることや、また本展示会においては地熱関係の出展が少ないことなどを踏まえ、来場者のみならず、マスコミにも大いにアピールし、宣伝できるように創意工夫を凝らすこと。

(3) 安心・安全なブース

新型コロナウイルス感染予防のため、ブース設営時にも「3つの密」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行など必要な対策を取り、密にならないレイアウトとすることで、安心できるブースにすること。また、子供たちの来場も多いことから、ブース内での展示物による負傷などの未然防止対策を施し、安全なブースとすること。

### 5. ブースの展示内容 ※5.に記載の内容は、当方の担当者によって当日実施するものである。

(1) みんなの地熱塾:

①地熱講座:地熱開発・地熱発電の世界を、一般の来場者が親しみを持って楽しく理解できるよう

な講座を開催する。(1 講座 15 分程度で一日に数回開催する。)

②実演:地熱発電模型、手回し発電実験装置、発電原理実験装置等を実際に動かして実演する。

- (2) パネル展示:地熱資源開発、支援制度・実績、地熱発電技術、地熱発電所の紹介、地熱モデル地区等をパネル展示方式で紹介する。
- (3) こども地熱クイズ:こどもが地熱について楽しく学べるようなクイズをパネル形式で実施する。
- (4) アンケート実施及びパンフレット・ノベルティの配布:ブースに来ていただいた方々にアンケートに回答いただくと共に適宜パンフレットやノベルティを配布する。

## 6. ブース設営業務に関する設計詳細

- (1) ブースの広さ:9 小間(3m x 3m x 9 小間=81 m<sup>2</sup>)
- (2) 当方ブースの会場全体図からの位置及び独立ブースであることを勘案し、来場者誘導に最大限配慮したブース内レイアウトとすること。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、密にならないレイアウトとすること。なお、レイアウトについては、感染状況も鑑みつつ機構と適宜協議すること。

### (3) ブース内の各展示の設置

5. ブースの展示内容にも記載したとおり、以下の各展示を効果的なレイアウトで配置すること。また、来場者も使用可能な十分な広さのある作業台をブース内に設置すること。

#### ① みんなの地熱塾

※地熱講座や模型の実演を行うため、演台や実演セットの前方にアクリル板を設置すること。また、地熱講座については、予め録画していたものを流す方法も考えられるが、詳細については契約締結後に別途協議する。

#### ② パネル展示

#### ③ こども地熱クイズ(問題及び回答のヒントのパネル)

#### ④作業台(こども地熱クイズの答え合わせ用、アンケート記入・回収用、パンフレット・ノベルティ配布用)

- (4) 出展者名及びブースのキャッチフレーズを考え、トップサインとして効果的に掲示すること。  
例:エコプロ 2018「クリーンなエネルギー地熱発電」、エコプロ 2019「地球の熱がやさしい電気に」
- (5) ブース内の壁・パーティション等視界を遮るような構造は極力無くし、柱・梁もできる限り削減すること。感染防止上からも通気を遮る構造は極力避けること。
- (6) 柱、梁等の構造体の色は、地熱のイメージ、特徴がよく出るような配色とすること。
- (7) ブース内展示物の高さ制限(通路から1m以内は高さ2.7mまで、それ以外の部分は高さ4mまで)を最大限活用すること。
- (8) 80 インチ以上 TV モニターを設置すること。TV モニターは、上記 6.(3)①みんなの地熱塾にて使用するため、適切な位置に設置すること。
- (9) ブース内で使用するアンプ、DVD プレーヤー、マイク等の音響機器はノイズ等を避けるため高品質のものを選定し、ヘッドセット3セット、ハンドマイク2本を用意すること。
- (10) パネル展示及びこども地熱クイズ用のパネルは当方提供データを使用し、以下を制作すること。なお、(2)にも記載したとおり、感染状況に伴いレイアウトに変更が生じ、ひいては設置できるパネルの枚数にも変更が生じる場合は、機構と協議し妥当な枚数を設置すること。
  - ① LEDアクリルパネル A1 × 10 枚(日本地熱協会 4 枚/機構 6 枚)
  - ② スチロボードパネル A2 × 8 枚(こども地熱クイズ用の問題及び回答のヒント)
- (11) 照明は各展示コーナーの必要照度を勘案し、必要数を設置すること。また、トップサインが目立つように工夫すること。使用電気料金も予算に含むものとする。なお、6.(3)①みんなの地熱塾の中の

地熱発電模型の実演に使用する装置では約2kW 使用予定。

- (12) 倉庫スペースを確保し、上着掛け、パンフレットの在庫等も置けるようにすること。特に説明員交替時に混み合うので、可能な限り広めにスペースを設けること。
- (13) 説明補助員として、同種のイベント業務の経験を有し、かつ当方ブースの運営にふさわしいスタッフを2名専任とすること。同説明補助員の主な業務及び説明用ナレーション等は当方から提供する。
- (14) 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、ブース内数か所に消毒用アルコールと置台※を設置すること。また、各備品等を適宜除菌できるように除菌シートも十分な量を用意すること。加えて、説明員等が使用できるようにフェイスシールドも十分な枚数を用意すること。  
※置台は、足でペダルを踏むとアルコール消毒液が入ったボトルのノズルが押される仕様のものを採用すること。
- (15) クイズ採点時又はアンケート回収時に来場者に配布するノベルティを約1000部製作すること。ノベルティについては、エコプロの開催趣旨に照らして適切なものを選定すること。
- (16) その他、記述のない事項については機構と協議し定めるものとする。

## 7. 会場搬入・搬出及び設営作業

### (1) 搬入・搬出作業

出展規約に従い各作業を実施完了させること。

### (2) 設営業務の完成

本展示会の設営は、令和3年12月7日(火)までに終了するものとし、機構の検査を受けること。

以上